

「沖縄県フレンドシップイン九州」は、青少年育成県民会議の会員による寄附や、企業などの協賛金、県からの支援、団員の参加費によって実施されています。

近年、子どもたちを取り巻く環境が厳しさを増す中、このフレンドシップイン九州においては、招待団員として、ひとり親家庭の児童や児童養護施設入所児童など、県外での交流活動や自然体験の機会に恵まれない子どもたちの参加を拡充し、これらの子どもたちの健全な成長を応援しています。

より多くの子どもたちが参加できるように、一般県民や企業・団体の皆様からの協賛金のご協力をお願いしています。

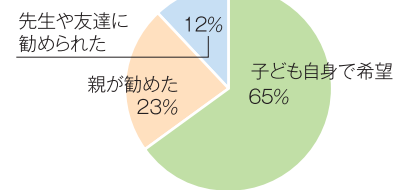
経済的事情、家庭環境の問題から、交流活動の機会に恵まれない子どもたちのために、また、交流・体験活動の充実のために、あなたもサポーターになりませんか？

協賛金の申し込みの手続きについては、(社)沖縄県青少年育成県民会議のホームページをご覧ください。ご協賛いただいた特典として、募集案内や事業報告書に協賛企業団体名等を記載します。

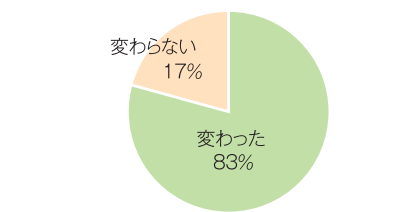
●目標金額
1,000,000円
(児童20人相当分)

●平成23年度 沖縄県青少年フレンドシップイン九州 アンケート結果(保護者)抜粋

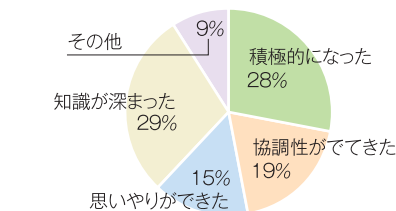
■お子さんが青少年フレンドシップイン九州に参加したきっかけは？



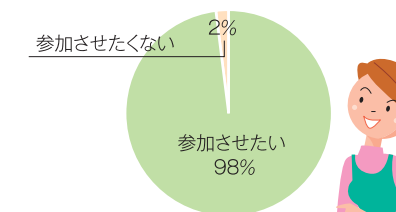
■青少年フレンドシップイン九州に参加させてお子さんは変わりましたか？



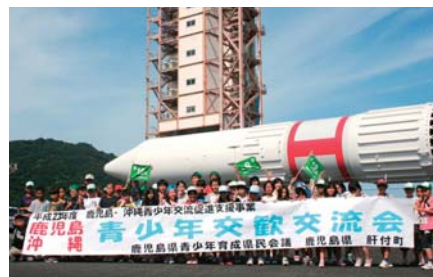
↓
どのように変わりましたか？(変わったと答えた方のみ)



■お子さんをもっとこのような研修に参加させたいと思いますか？



交歓交流会(エイサー)



施設見学(ロケット)

参加団員の感想文

「フレンドシップイン九州」 小学校 6年 Sくん

僕は、7月27日からフレンドシップイン九州に参加しました。最初は、友達がたくさんできればいいなと思いました。そして、友達ができたら今度はチームワークも大切だと知りました。最初は皆、バラバラで動いていたけれど、だんだん、全員がまとまって動けるようになって、最終日には、時間も守れるようになりました。この4泊5日で、思いやりを持つ、けじめをつける、チームワークの3つが大切だとわかりました。そして、周りの人たちにもめいわくをかけたということも大切だとわかりました。このフレンドシップイン九州はとて素晴らしい経験だと思いました。なぜなら、これは今後にも役立てることができるからです。また、こんな経験ができたら、今度は知識をもっと深めたり、もっと協調性が持てるようにがんばりたいです。

「高校最後の夏休みに最高の思い出」 高校 3年 Mさん

私の班について紹介します。私達の10班はマイペースな子や、毎回必ず1つは忘れ物をする子がいて、移動する時もバラバラで、まとまりがありませんでした。しかし、この4日間であんな一回りも二回りも成長しました。お互いに「今でお風呂の準備しとこ」とか「忘れ物はない？」など声をかけ合っている姿を見て感動しました。早く準備をしてくれたおかげで、最後の2日間はお風呂に1番乗りし、少しの間でしたが大浴場を10班が独占することもできました。

私は未っ子なので、妹か弟が欲しいと思っていました。このフレンドシップイン九州を通して一気に7人の可愛い妹と3つ下のたよりになる妹が出来ました。本当の姉妹みたいになったので別れる時とても寂しいです。今回、フレンドシップイン九州に参加できて良かったです。大城光代団長をはじめ、事業に携わった多くの方々のおかげで、フレンドシップイン九州をとて楽しく、大成功で終わることが出来ました。本当にありがとうございました。

■沖縄県青少年フレンドシップイン九州招待団員数の推移

招待団員推薦団体	H19		H20		H21		H22		H23						
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
県内各児童養護施設	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5	4	9	5	4	9
沖縄県母子寡婦福祉連合会	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	6
沖縄県交通遺児育成会(同会負担)	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	2	2	4
合計	2	2	4	2	2	4	2	2	4	6	5	11	10	9	19

サポーターになろう！



協賛金の募集

沖縄の子どもたちを九州へ！
沖縄県青少年フレンドシップイン九州

県内各地から集まった初めて会う仲間と共に、協力し、助け合いながらの集団生活や自然体験を経験した子どもたちは、豊かな感性と自立心が育まれ、大きく成長します。

「沖縄県青少年フレンドシップイン九州」では、毎年7月下旬に県内各地の小学五年生から高校生まで、約三百人の団員が参加し、九州へ四泊五日の旅をしています。この旅の目的は、「九州に伝え、九州から学ぶ」をテーマに、九州の青少年との交歓交流会を行い、相互理解と友情の絆を深めること、そして、異年齢集団による集団生活を通して、自主性や協調性を養うことにあります。

青少年フレンドシップイン九州
九州に伝え、九州から学ぶ

子どもたちを取り巻く環境が厳しさを増し、子育てを社会全体で支えようという気運が高まる中、ひとり親家庭の子どもや、児童養護施設入所児童などへの支援のあり方について、全国的に注目が集まっています。

こうした状況をふまえ、社団法人沖縄県青少年育成県民会議では、「沖縄県青少年フレンドシップイン九州」におけるひとり親家庭の児童など、支援を要する子どもたちの参加拡充を目指し、「一般県民・企業・団体などからの協賛金を募集しています。」

■平成23年度 沖縄県青少年フレンドシップイン九州 日程表

日 程	活動内容
1 日目 7月27日(水)	●結団式 ●那覇空港～(福岡空港・阿蘇空港)～阿蘇青少年交流の家
2 日目 7月28日(木)	●阿蘇登山体験 ●火口見学 ●キャンドルのつどい
3 日目 7月29日(金)	●交歓交流会(熊本県の児童・生徒) ●移動～鹿児島県
4 日目 7月30日(土)	●交歓交流会・内之浦宇宙空間観測所見学(鹿児島県の児童生徒) ●号車別創作発表会 ●お別れセレモニー
5 日目 7月31日(日)	●感想文、アンケート ●鹿児島県内 見学 ●鹿児島空港～那覇空港・解団式



お問い合わせ (社)沖縄県青少年育成県民会議 TEL:098-861-3463 FAX:098-861-3473
県青少年・児童家庭課 TEL:098-866-2174 FAX:098-868-2402